

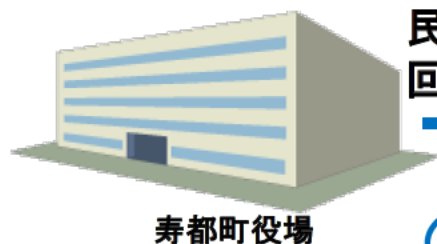
(寿都町) 公衆無線LAN環境整備支援事業・事業概念図

目的

・近年の異常気象、停電や災害対応として避難所を開設する場面が増えてきており、住民等が安定して災害情報等を入手するためのインフラ整備を行う。

事業の概要

・寿都小学校、潮路小学校及び寿都中学校にアクセスポイントを設置しインターネット環境を整備することで災害発生時にも住民等が広く情報収集できる状態を確保する。また平時においても日中は授業利用しており、広く利用されている施設であることから、インターネット環境利用した授業や解放時における一般利用等、施設利用方法の幅を広げ、利便性の向上を図る。



民間事業者の
回線を利用

インター
ネット網

ホームページ、登録
制メールによる災害
情報の提供。

災害時の指定避難所である寿都小学校に1台、潮路小学校に9台、寿都中学校に12台のアクセスポイントを設置。



寿都小学校



潮路小学校



寿都中学校

点線の枠内が補助対象として申請するもの